

# 「枚方市こども夢基金」を活用した取り組みに関する連携事業の 選定にかかる選考基準

令和3年5月

枚方市 総合政策部 企画政策室

## 1. 目的

この基準は、枚方市公民連携プラットフォームにおいて、市の重要課題として提案募集を行う「枚方市こども夢基金」を活用した取り組みについての連携事業の選定を行う「選定会議」にて、評価を行うために必要な事項を定めるものとする。

## 2. 事業選定方法

事業者から提出された事業計画書の内容について評価を行い、評価が最も高い事業から順に、最大3事業を選定事業とする。ただし、選定事業にかかる費用の総額が、本市の負担金の予算額（合計300万円）を超えない範囲で、3以上の事業を評価に基づき選定することができるものとする。

## 3. 評価

### (1) 評価主体

評価は、「選定会議設置要領」に規定する座長及び委員の計5名が行うものとする。

### (2) 評価方法

事業者から提出のあった事業計画書の内容を点数化し、提案評価点（最高540点）により評価する。

#### ア 提案評価点

別に定める評価項目ごとに、その評価視点に基づき、下表に示す4段階の基準により評価する。評価項目ごとに各委員の評価点を合計し、配点ウェイトにより算定した得点を全ての評価項目で合計したものを提案評価点（最高540点）とする。

段階	評価状態	評価点
1	特に優れている	12点
2	良い	9点
3	劣っている	3点
4	内容が不明確	0点

#### イ その他

提案評価点については、その50%にあたる270点未満の場合、その事業者を選定対象としない。

評価項目及び評価視点

評価項目		評価視点	配点 ウェイト
<b>(1) 事業の基本コンセプト (基本方針)</b>			
1	事業の基本コンセプト (基本方針)	事業の内容について、「子どもの夢を育む」ことを趣旨とした「こども夢基金」の目的を踏まえた提案となっているか。	1.0
<b>(2) 事業の実現性</b>			
2	提案の具体性	提案内容が具体的かつ分かりやすく記載されているか。	0.7
3	スケジュール設計	子どもたちが参加しやすく、かつ実現可能なスケジュールが設定されているか。	0.7
4	事業効果	多くの子どもたちへ体験機会を提供する提案となっているか。	0.8
5	子どもたちへの影響	子どもたちがワクワクとした笑顔にあふれながら、成長につながることを期待できる提案となっているか。	2.0
<b>(3) 事業の新規性・独自性</b>			
6	事業内容の新規性	「全国初」「関西初」などの子どもたちが目を輝かせる斬新なアイデアに基づく提案内容が含まれているか。	1.5
7	事業の話題性	提案内容が、本市の子育て・まちづくりに関する取り組みのプロモーションに資するものか。	1.0
8	体験内容の独自性	市の特性や地域資源の活用など、まちへの愛着が育まれるような枚方ならではの内容が含まれているか。	0.5
<b>(4) 必要経費</b>			
9	必要経費	事業の必要経費について明確に記載されているか。	0.8